

労務管理講座(51)

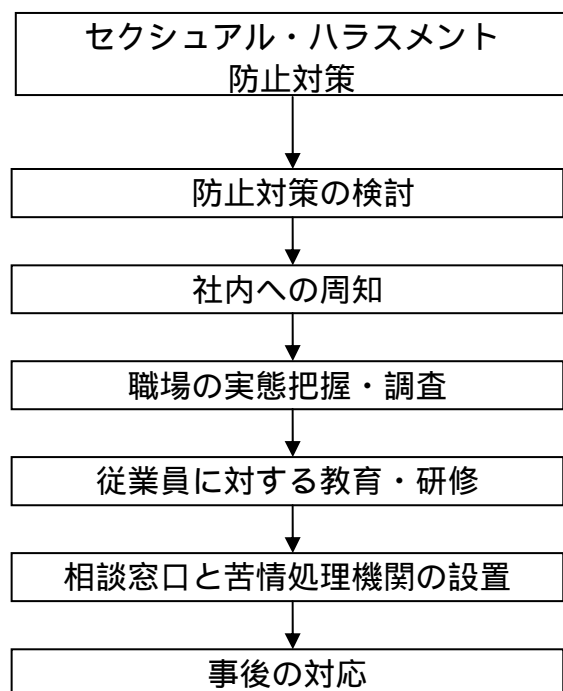
雇用の分野における男女の均等な機会 及び待遇の確保等に関する法律

～セクシュアル・ハラスメントについて(6)～

メンターネットワーク
社会保険労務士
小森谷経営労務事務所
小森谷 一恵

平成 11 年 4 月から改正均等法が施行され、セクシュアル・ハラスメント防止のための配慮が企業に義務付けられました。前回までお話ししたとおりセクハラは、職場環境を悪化させ労働者個人の名誉やプライバシー等を傷つけ、雇用上の差別となりうる問題です。さらに企業の生産性を損なわせ、社会的評価を著しく低下させることにつながるなど企業にとっても多くの不利益を生じます。セクハラ防止の取り組みは、企業自身にとっても必要とされていることあり、企業としては防止対策の必要性を十分に認識し、その防止に積極的に取り組むことが求められます。

企業がセクハラ防止に取り組むにあたっては、具体的な対策を検討する前に企業自身がセクハラ防止の必要性を十分に理解し、積極的に取り組もうとする姿勢を明確に示すことが不可欠です。



セクハラ防止の取り組みを明確に示すためには、まず、第一に経営陣がこの問題の重要性を理解することが必要です。経営者・役員など経営陣の意識や姿勢は企業全体に大きく影響します。経営陣がセクハラは企業秩序を乱す深刻な職場問題であり、個々の従業員の人権侵害や雇用差別にまでおよぶ重大な問題であることを理解する必要があります。そのためには経営者を対象とした学習会や研修会を実施したり、経営者向けのセミナーに参加することも有効です。

次に企業方針として『セクハラを絶対に許さない』ことを明確に打ち出します。雇用管理において女性従業員を補助的な存在として位置づけてしまう傾向がセクハラを増長させる大きな要因と考えられています。女性従業員を積極的に活用する姿勢を社内に示し、そのような要因を取り除くことが必要です。

企業におけるセクハラ防止対策は、形式的に規定を整えておけばよいというものではありません。企業の形態や規模等の実情に合わせ、実効性のある対策となるようにします。

1. 防止対策の検討

セクハラ防止対策は、その他のいやがらせ・差別の問題からは独立させて行います。独立させることで問題性がより明確になり、実効性を高めることができます。やむを得ず既存の対策に含める場合でも、その中にセクハラが含まれていることが誰の目から見てもわかるようにしておきましょう。

また、実効性のある対策をたてるためには、労使双方の協力が不可欠です。防止策の検討にあたっては労使で話し合い連携して取り組みを進めます。さらにセクハラ問題には、性

に対する意識の男女差が大きく影響していることから、検討委員会の設置にあたっては、委員に女性を加えたり、女性従業員の意見聴取を行うなど女性の意見が反映されるように工夫します。

2. 検討内容

防止策の策定にあたり検討すべき事項は次のとおりです。

基本方針の策定

基本方針や具体的対策の周知方法

職場の実態把握・調査(従業員アンケートの実施)

従業員研修の体系整備

相談窓口・苦情処理機関の設置

事後の対応についてのルールづくり(懲戒を含む)

など

以上

法人協会ニュース

セミナー開催について

日本プロ農業総合支援機構(J-PAO)は、人材育成事業の一環として第1回トップマネジメントセミナーを開催します。なお、ご参加いただくには事前に申し込みが必要です。

日時：平成21年2月27日(金)13:30～16:45

会場：泉ガーデンコンパルスセンター7階 Room1・2

東京都港区六本木泉1-6-1

内容：

<第一部> 講演(13:30～14:40)

タイトル：「農業政策に対する注文」

～農業を地域活性化の起爆剤に～

講師：高木 勇樹氏(元農林水産事務次官)

<第二部> 講演(14:55～16:05)

タイトル：「農業におけるイノベーションの創出」

講師：大星 公二氏(元(株)NTTドコモ代表取締役会長)

<第三部> 討論会(16:15～16:45)

講師：高木 勇樹氏(元農林水産事務次官)

大星 公二氏(元(株)NTTドコモ代表取締役会長)

牧 秀宣氏(ジェイ・ウィングファーム代表取締役)

受講料：5,000円(税込、当日会場にて支払い)

定員：150名(定員になり次第締め切り)

参加申込・お問合わせは、当協会まで。

TEL：03-6268-9500・FAX：03-3237-6811

食農融和推進部会がシンポジウムを開催しました

2月3日(火)午後、東京ビックサイトで「農から食へ～フードシステムを踏まえた食農教育とは？」をテーマに当協会食農融和推進部会がシンポジウムを開催しました。会場は、2月3～6日の会期で行われている第5回グルメ&ダイニングスタイルショー春2009の会場内に設置されたキッチンステージ。会場前に用意された座席はすぐに満席となり、会場を訪れた来場者数は170名超えました。



シンポジウムでは、コーディネーターに農政ジャーナリストの榎田みどり氏、パネラーに武井部会長(群馬県)、藤井理事(岡山県)、レストランプロデューサーの河崎氏が出席してパネルディスカッションを行いました。(シンポジウムの詳しい内容は、当協会HPに後日公表する予定です。)

自社の経営に役立つ！「実践企業的経営体養成研修会」が開催されます

<第5回 東京開催> 募集開始！

テーマ：「セールスプレゼンテーションと部下育成・労務管理力強化研修」

日程：3月3日(火)～5日(木)

場所：浅草ビューホテル

(地下鉄銀座線「田原町駅」より徒歩7分
都営浅草線「浅草駅」より徒歩10分)

本紙に関するお問合せは下記までご連絡ください。

アグリビジネス経営塾

発行：社団法人日本農業法人協会

HP <http://www.hojin.or.jp>

TEL:03-6268-9500

FAX:03-3237-6811

e-mail: juku@hojin.or.jp

©(社)日本農業法人協会2008

本紙記事の無断転載を禁止します

